



地域共生社会を目指し

分野を越えた支援で多様なneedに応じていく！

～事例を通じて活動・参加への具体的な支援方法を学ぶ！！～

講義①

1) リハビリテーション専門職による ケアマネジメント支援事業の実際！  
地域ケア推進委員会 小南陽平氏

2) 訪問リハビリテーションでの 自動車運転を含めた移動・活動支援！  
自動車運転支援委員会 笹沼里味氏

講義②

3) 広がる小児領域の訪問事業！  
育ちと学びの支援委員会 若林秀昭氏

4) 地域で暮らす 初期段階の認知症の方を支える！  
認知症対策委員会 中西誠司氏

講義②

5) 人生の旅に伴走しよう ～対話で探す自分らしい暮らし～！  
精神分野作業療法委員会 野島美晴氏

6) MTDLPで作業療法を「見える化」！  
教育部 MTDLP班 末吉謙斗氏

※各講義はブレイクアウトルームで実施 講義中の途中移動は自由にOK！

日時： 2022年 **12/22** (木) **19:00～21:00**

【スケジュール】 \* 講師は各特設委員会より (受付：18:45～)

19:00～20:45 各委員会より講義！ (講義ごとに内容は選択制)

対象： 兵庫県内の作業療法士 (非会員でも可)

※生涯教育制度のポイント付与はありません。

申込： 参加費無料 申し込み必要

**Don't miss it !!**

(お申込み方法)

兵庫県作業療法士会HP 研修会案内より

講義資料は  
当日チャットにて配布

お問合せ： 一般社団法人 兵庫県作業療法士会 地域ケア推進委員会

担当：佐野 善章

[chiiki-care@ot-hyogo.or.jp](mailto:chiiki-care@ot-hyogo.or.jp)

# 講師の紹介！！



地域ケア推進委員会 **小南陽平** 理事

今回、地域ケア推進委員会からは西宮市が展開している『リハビリテーション専門職によるケアマネジメント支援事業』についてご紹介致します。自立に向けたケアマネジメント会議（自立支援型地域ケア個別会議）からもう一步踏み込んだケアマネジャーの更なるケアマネジメント支援に向けて、療法師が同行訪問を行う事業です。作業療法士として同行させていただいた私の経験談をお話させていただきたいと思います。



認知症対策委員会 **中西 誠司** 委員長

いよいよ2025年を迎えようとしている今、予防から診断、終末期までを支える仕組みが作られようとしています。私たち作業療法士は病院や施設など限られた場所で認知症の人と関わっていることが多く、地域での暮らしをどれほど知っているのでしょうか？私自身が、一人暮らしで認知症となった叔母を支えた経験をもとに初期から終末期までを振り返り、その時々何を考えていたのか、何が課題となったのかを共有したいと思います。また、軽度時の動画を示しながら支援のポイントも解説する予定です。



育ちと学びの支援委員会 **若林 秀昭** 委員長

保育所等訪問支援、訪問リハなど小児領域が地域に広がっています。事例を通じて小児領域での地域支援の在り方を探りたいと思います。



精神分野作業療法委員会 **野島美晴** 委員

精神分野作業療法委員会からは、退院支援から、退院後のフォローまで作業療法士がどのような役割を担っているかご紹介したいと考えています。精神障がいをお持ちの方が抱えている困難は？自分らしく地域で暮らすには？事例を通して、シームレスな退院支援、つながり続ける支援、ともに歩む支援を参加者の皆さんと一緒に考えていく時間にしたいです。



自動車運転支援委員会 **笹沼 里味** 委員長

訪問リハビリテーションでは、自動車運転などの移動を含めた活動全体に支援を行うことができます。訪問リハビリテーションによって、自動車運転を再開できた例や運転再開が困難で代償手段により活動を獲得した例などをご紹介します。



MTDLP **末吉謙斗** 委員

2014年に開発されたMTDLP。「まとめるのが大変そう」「シート作成がめんどくさい」等、ネガティブな印象をお持ちの方も多いためと思います。私もそのうちの1人でした。しかし「食わず嫌いはやめておこう」と思い、訪問リハビリを提供する際に使用してみた所、対象者や家族の他、医療・介護スタッフや地域で対象者を支える方々と情報を共有しやすくなり、チームで支援していく事が容易になると感じました。今回はその取り組みを通して、MTDLP使用のメリットをお伝えしたいと思います。本研修会をきっかけに1人でも多く「MTDLPでの事例報告者」が増えますように！